

〔科目名〕 総合的な学習の時間の指導法	〔単位数〕 1 単位	〔科目区分〕 教職科目(必修)
〔担当者〕 坂本 徹	〔オフィス・アワー〕 時間: 場所:	〔授業の方法〕 講義、演習
〔科目の概要〕 総合的な学習の時間の目標である、生徒が自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにするための理論と高等学校を中心とした実践的指導法及び評価について学ぶ。		
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・「なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか」 総合的な学習の時間は、探求的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を変えていくための資質・能力の育成を目指すものである。各教科等で育まれる見方・考え方を総合的に活用して、広範な事象を多様な角度から俯瞰して捉え、実社会・実生活の課題を探究する学びを実現するために、指導計画作成の考え方や基礎的能力を身に付けるとともに評価の留意点を理解することを学ぶ。		
〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕 ① 総合的な学習の時間の意義や、各学校において目標及び内容を定める際の考え方を理解する。 ② 総合的な学習の時間の指導計画作成の考え方を理解し、その実現のために必要な基礎的な能力を身につける。 ③ 総合的な学習の時間の指導と評価の考え方および実践上の留意点を理解する。		
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕		
〔教科書〕 高等学校学習指導要領解説「総合的な探求の時間編」及び教員作成のプリント等		
〔指定図書〕 使用しない		
〔参考書〕 講義の中で必要に応じて紹介する		
〔前提科目〕 なし		
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) テストおよび授業の取組状況(参加度、課題提出等)により評価する		
〔評価の基準及びスケール〕 A : 100～80点 B : 79～70点 C : 69～60点 D : 59～50点 F : 49～ 0点		

〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕 単なる知識の伝達に留まることの無いよう、私自身の経験に基づく具体的な事例を紹介するとともに、ワークショップの活用によって、実践的な力をつけられるような授業を心がける。 「総合的な学習の時間」が設定された経緯や、高等学校教育における「総合的な探求の時間」の意義を理解するとともに、実際の授業運営にあたって必要な知識と技術を習得し、加えて人間的な魅力として豊かな感性を磨いてほしい。	
〔実務経歴〕 該当なし	
授 業 ス ケ ジ ュ ー ル	
第 1 回	テーマ(何を学ぶか): 内 容: オリエンテーション ・高等学校の教育目的と学習指導要領 教科書・指定図書 高等学校学習指導要領解説「総合的な探求の時間編」及び教員作成のプリント等
第 2 回	テーマ(何を学ぶか): 内 容: 総合的な学習の時間設定の経緯とねらい ・学習指導要領における総合的な学習の時間の目標を具体化するための指導内容と指導方法 教科書・指定図書 高等学校学習指導要領解説「総合的な探求の時間編」及び教員作成のプリント等
第 3 回	テーマ(何を学ぶか): 内 容: 総合的な学習の時間の展開 ・学校全体のカリキュラムと各教科との接点指導、及び関連づけの体系化 教科書・指定図書 高等学校学習指導要領解説「総合的な探求の時間編」及び教員作成のプリント等
第 4 回	テーマ(何を学ぶか): 内 容: 高等学校における実践事例と指導法 ・総合的な学習の時間の実践事例と指導案、生徒へのアンケートやインタビュー事例 教科書・指定図書 高等学校学習指導要領解説「総合的な探求の時間編」及び教員作成のプリント等
第 5 回	テーマ(何を学ぶか): 内 容: 指導計画案の作成 ・課題設定と指導計画案作成 教科書・指定図書 高等学校学習指導要領解説「総合的な探求の時間編」及び教員作成のプリント等
第 6 回	テーマ(何を学ぶか): 内 容: 模擬授業 ・模擬授業とピアレビュー 教科書・指定図書 高等学校学習指導要領解説「総合的な探求の時間編」及び教員作成のプリント等
第 7 回	テーマ(何を学ぶか): 内 容: 総合的な学習の時間の評価(まとめ) ・ポートフォリオ評価、パフォーマンス評価、生徒相互の評価を取り入れた主体的な言語活動のあり方 教科書・指定図書 高等学校学習指導要領解説「総合的な探求の時間編」及び教員作成のプリント等
試 験	実施しない